

上尾市保育環境整備計画（案）への市民からの御意見と市の考え方

令和 6 年 3 月
子ども未来部保育課

No	箇所・ページ	御意見や御提案	市の考え方
1	上尾市保育環境整備計画（案） 報告 1-①	<ul style="list-style-type: none"> 今後の保育需要と必要となる保育施設の見込みとあり、5才6才までの待機児童解消に向けて検討されていますが、小学校に入学しても、まだまだ手がかり保育が必要です。学童保育の整備も早急をお願いしたいです。 学童保育で働くスタッフの待遇改善 長期休み等のスポット利用をできるようにしてほしい。（午前中のパートだと、学童保育には入れない。長期休みの預け先がなく困っている。民間学童は桶川、さいたま市にあるが、割高です。） 	<p>小学校就学後における保育についてのご意見であり、本計画に直接反映できるものではありませんが、頂きましたご意見は担当部署へお伝えさせていただき、参考とさせていただきます。</p>
2		<ul style="list-style-type: none"> 子どもたち3人が公立保育所でお世話になりました。すばらしい桜の木。豊かな離乳食メニューには、本当にびっくりしました。ここに入れたい！と入所させました。おかげで、丈夫にそだちました。 計画案に、「公立保育所の主な役割」が示されています。とても市内7ヶ所に削減したら、この役割をになう余裕はなくなるでしょう。宗教色なく安心して参加できる行事を行う。アレルギーの子にも対応し、自園でおいしい給食をつくる。DVなどでキンキョーの保育が必要な子どもにも対応する。私立では、みるのが難しい障がい児や医ケア児も受け入れる。災害時なども、代替保育を行う。これらは今後、ますます重要になります。 今ある13ヶ所の公立を少なくとも維持し（たてかえなど行い）、そして発展させてください！保育所は70人定員が適正だと保育士さんの実感から聞いたことがあります。100人をこえる大キボ保育所では、職員の連携もむずかしくなります。できるだけ少キボで、十分な保育が行えるようにして下さい。 13ヶ所から7か所に削減するのはやめて下さい！！ 大石保育所を残して下さい。次々公立保育所をなくす方針をやめて下さい。 	<p>本計画に掲げる公立保育所の役割を担うには、現時点では7所足りると考えていますが、毎年、保育需要を算出する中で、状況に応じて計画の見直しを行う予定です。</p> <p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことと考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。なお、大石保育所は、耐震診断の結果等を踏まえ、土地建物所有者の申し出を受け閉園するものです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
3	全般的に	<p>シラコバト保育所が無くなり、シラコバト団地には若い人が入居をためらい、自治会運営も困難になっています。一方、紅花保育園は理事長が運営をやめました。営利企業はそのような行動を採ります。さて、計画にあるように、人口減少でも保育需要は高まる、そういう傾向は今後も続きます。政策担当者としては公立保育所の耐震工事を含めた費用と需要のバランスを考えるのは自然なことと思いますが、民間の現状は基準以上の保育士の配置をしないと回らない、（たびたび報道されるような）「事故」と隣り合わせて保育しているのではないのでしょうか。保護者は、近くに保育できる場があれば、公私問わず「入れればいい」と考えると思います。しかし、児童虐待の疑いを察知するなど経験豊かな人材を確保するには、長く働き続けられる環境が必要です。ノウハウ（基準作り）は、公立保育所が築いてきました。なので、安心して子育てできるように、一つの部署ではなく市全体で取り組んでほしいと思います。</p>	<p>現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、公立・民間ともに国が定める「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」等に基づき保育士等を配置するとともに、国が定める「保育所保育指針」に沿って保育を実施しており、安全な保育の提供に努めています。</p> <p>なお、市内の私立保育園には開園後40年以上経過している園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。</p> <p>また、本計画は、全庁的な議論を経て策定しているものです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
4	全体にわたって	<p>『子育てするなら上尾で』上尾市は市民にとって大切な保育所を無くしてしまうのですか。市役所の窓口業務が、非正規雇用の人が、多くなり、図書館の窓口が、司書資格を持った正規職員でなく、業者にやらせ、今度は保育所ですか。そして民間の保育所を増やし、経費を安上がりにししようとする計画に反対します。</p>	<p>現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、公立・民間ともに国が定める「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」等に基づき保育士等を配置するとともに、国が定める「保育所保育指針」に沿って保育を実施しており、安全な保育の提供に努めています。なお、市内の私立保育園には開園後40年以上経過している園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
5		<p>孫は昨年3月に1歳を迎えました。嫁は、比較的近い所にある保育所・園を訪ね回り、説明を聞き、入所申し込みをしました。結果「保育園落ちた。働きたいのに働けない。ずっと住民税納めて来たのに」とのメールでした。それで今日まで無認可保育園に預かってもらっています。月額10万だそうです。今年は申し込みしないそうです。諦めてしまったようです。納税を課しながら要望に答ええないのは行政の落度だと思います。今やるべきことを放置しておいて、将来がどうのとか言っている場合じゃない。</p>	<p>現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園ありますが、今後も保育需要が多いエリアには、私立保育園等を誘致し入所希望者を受け入れていきたいと考えており、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進するために本計画を策定するものです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
6	1ページ、2ページ	<p>共働きで第1子を保育園に通わせていて、第2子を考えた特に、大きな壁の一つに考えられるのは兄弟が同じ保育園に通えるかということがあげられると思います。現に2人の子を別々の保育園に朝送り届けてから自分が出動しているという話を聞きます。時間的に労力的にもとても大変な事だと思います。第2子を考えていただくためにも兄弟で同じ保育園に通える配慮はできないのでしょうか。</p>	<p>現在、本市の入所調整に当たっては、入所希望者の勤務状況や家庭状況等を考慮していますが、兄弟入所についても一定の配慮をしているところです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
7		<p>上尾市保育環境整備計画（案）で、現在市内にある13の公立保育所を7に減らすということについて、思わず目を疑いました。この案を作成した方々は、保育の現場、子育ての現場をどれだけ知っているのでしょうか。私の知り合いで、元保育士の方が「保育士の方で非正規の働き方が増え、保育のあり方に責任が持たない状況が広がっている」と言っていました。保育に対する上尾市の公的責任を後退させる今回の案は、絶対に認める訳にはいきません！</p>	<p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことと考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
8	①14ページ②16ページ	<p>①公立保育所のあり方 2. 公立保育所の配置方針 公立保育所は・・・必要かつ最低限の数にする・・・市域を7つのエリアに区分し、各エリアに公立保育所を原則1箇所配置します。と書かれています。しかし、「7か所が、必要かつ最低限の数」という根拠がどこにも示されていない。たとえば、「自宅から半径1キロ圏内で、親子でお散歩できる範囲内に1か所」とか「小学校校区で1か所以上」といった、配置基準はどのようになっているのか？</p> <p>②このエリア図では各エリアがどの範囲なのか、分からない。</p>	<p>現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。今後とも保育需要が多いエリアには、私立保育園等を誘致し入所希望者を受け入れていきたいと考えており、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進していきたいと考えています。</p> <p>保育所を選ぶ基準は様々であり、駅や勤務先に近いなど自宅に近いことを希望されない保護者もいます。そのため、13ページに記載がありますが、公立保育所の配置については、鉄道で分断される地域を考慮し、市域全体にバランス良く配置するため7つのエリアに区分することとしています。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、エリア図はよりわかりやすく修正します。</p>
9		<p>公立保育所をつぶすのは中止してください。 昔子どもが公立保育所にお世話になりました。子どもの成長にとって、とても良い場所でした。子どもは未来の宝です。公の責任で環境もよく、しっかり保育されることが必要です。私立や株式会社は経営中心となり、倒産すれば子どもは路頭に迷ってしまい、子にとっても親にとってもとても不安です。公的責任で保育を継続することを強く願います。</p>	<p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことと考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
10		<ul style="list-style-type: none"> 上尾市保育環境整備計画といいながら、環境整備ではなく、市立保育園削減計画になっている。7地域へらす理由根拠が全く示されていない。 私の住む所から原市南保育所がなくなれば、原市か瓦葺線路を渡るか、16号を越えて行かなければならない。出勤前のせわしない時間に重い自転車で危険な道を通ること考えられない。 二人の子どもは公立（市立）保育園にお世話になり保育士さんから子育てについてたくさん教わった。給食も園で手作りのものでありがたかった。 私立保育園は資格のある保育士さん少なく園庭がせまかったり、給食も外注とも聞いている。子どもの保育に市が責任を果してほしい。 今ある保育園の改修改築をしっかりとってほしい。 	<p>現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、公立・民間ともに国が定める「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」等に基づき保育士等を配置するとともに、国が定める「保育所保育指針」に沿って保育を実施しており、安全な保育の提供に努めています。</p> <p>市内の私立保育園には開園後40年以上経過している園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>14ページにあるとおり、公立保育所の配置については、鉄道で分断される地域を考慮し、市域全体にバランス良く配置するため7つのエリアに区分することとしています。</p> <p>なお、公立保育所は、これまで計画的に耐震診断を実施し、必要に応じて可能な限り耐震補強工事を実施しています。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
11		<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園を減らすのは反対です。老朽化したものは建てかえて下さい。 保育園はますます必要とされています。 子どもたちを健康に健全に安全に育てるのは社会の、自治体の大きな責任です。 私立はどうしても利益優先です。 公立の各園での給食はとてもゆき届いたおいしい手作りでした（うちの子は2人とも）。保育士さんも資格を持った確実な方々でした。今、全国で保育園での送迎の事故や給食の問題点が報道されています。 園庭のある健康、安全、健全な保育園を市の責任で。 	<p>公立保育所は、これまで計画的に耐震診断を実施し、必要に応じて可能な限り耐震補強工事を実施しています。</p> <p>現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。今後とも保育需要が多いエリアには、私立保育園等を誘致し入所希望者を受け入れていきたいと考えており、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進していきたいと考えています。</p> <p>なお、私立保育園等が閉園するなどにより保育供給よりも保育需要が大きくなった場合にも対応できるよう、公立保育所は保育入所者数の調整をする役割も掲げているところです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>

No	箇所・ページ	御意見や御提案	市の考え方
12	公立保育所のあり方について	<p>環境整備計画は人口減少が続く中では、公立保育園の数を減らしていくのは仕方ないことと思います。しかし公立保育所の役割の中で、「将来的には保育に関する相談についても対応し、市全体の保育の質の向上を図ります」とありますが、現在私立保育園と公立保育園の間で、保育の交流は合同講演会や講師を招いての講演会は年に数回ありますが、直接、公立・私立園の保育士同士が保育について語り研磨するような研修を行う場は無いように思います。今後、公立の役割として、上尾市の保育の中心に位置づけ子育て相談などの場としていくには、現在ある私立保育園と公立保育園が、お互いに顔の見える関係を構築することが必要だと思います。保育は人です。個人個人の資質の影響を受けやすいと思いますので、公私の区別なく保育士が視野を広げて子ども一人ひとりの成長を育むための研修を積み上げていく必要があると思います。そのため、公立・私立の保育士が交流を持つことが大事だと考えます。</p> <p>現在、公立保育園が実施している事例研究等の研修を行っている領域別内容研修会などに私立保育園も参加させていただきお互いが顔の見える関係を作る場になるといいのではないかと考えます。保育士の資質向上と公立保育園・私立保育園の保育士同士がお互いの理解が進むと、今後の公立保育園の在り方として、地域の子育てや、私立保育園の保育の相談拠点になってもらうためにやり易くなるのではないかと考えます。</p>	<p>本市の保育の質を向上させるため、公立・私立の区別なく保育士同士が交流できる機会の設置について検討していきます。</p>
13	P13保育需要 P14公立保育所の在り方 公共施設等総合管理計画との整合性	<p>保育需要は増加の見込みとしているのに、なぜ削減するのか。公立保育所を削減しないで下さい。公立保育所の役割を認識しているのになぜ半減するのか、矛盾している。総務省の指示で公共施設全体の削減を進めるもので、小中学校統廃合事業と同じで反対です。</p> <p>財政面でも、本来国が負担すべき費用をしっかり要求確保することが行政の役割と考える。市の姿勢に頭をかき上げています。もっと市民の声を聞いて下さい。</p>	<p>本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>なお、民間参加がない市内の小中学校とは状況が異なると考えます。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
14	上尾市保育環境（案）	<p>上尾市保育行政の歴史は深く「子育てするなら上尾で」とまで言われ、その状況の中で、子どもたちにとって、ベストの保育は+働く保ご者にとっての保育環境は、などなど、行政の基で、ともに意見交換しながらつくり上げてきたのが、上尾の保育行政の根本です。</p> <p>その点が今回の整計計画は・・・多面的な保育需要を理由に民間の保育施設を進めることが問題解決のように提起されていますが、公立の保育環境を充実してこそ「子育て世帯への支援+健やかな子育て環境の充実」につながるのではないかと考えます。</p> <p>民間保育所の必要性もありますがそこで働く保育従事者のかんきょうは長年問題視されています。担当行政は現状を把握しているのでしょうか。</p> <p>市民に基づいた行政を進めるならば公的機関を減らしていく計画は根本から企画を見直すべきです。</p>	<p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考慮しており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
15	計画案全体について	<p>保育需要が減少していくことは予想される。しかし一方で保育環境の充実も望まれる。子どもは未来をつくる大切な存在であり、子どもをどう育てていくのかは国家が責任を果たすべきものである。子どもが減るからと言って単純に公立保育園の数を減らしていくのではなく、内容の充実こそ優先して論じられるべきではないか。これは国の仕事ではあるが、何人の子どもを何人の保育士で見ているのか、配置基準を見直すことが急がれる。保育士不足を解消するには様々な手立てが考えられるが、少ない人数で多くの多様な子どもを保育せざるを得ず、それでいて給料が他の職業より大幅に低いとなれば、なり手が少なくなるのも無理はない。やりがいのある仕事だからと無理を強いているのではない。</p> <p>こうした改革を国が率先してやろうとしない中で、上尾市が本当に「子育てするなら上尾市で」といわれたかつての時代をもう一度取り戻すことができたなら、子育てだけでなく他の施策にも好影響を与え、この町はもっといきいきと栄えていくのではないかと考えます。</p> <p>老朽化した施設は全て建て替えるのではなく、必要に応じた補強を加えるなどして使い続けることはできないか。エネルギーを使って壊してごみを出し、また資源やエネルギーを使って新しくするのはこれからの地球にとってすめられるやり方ではない。</p>	<p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考慮しており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>なお、公立保育所は、これまで計画的に耐震診断を実施し、必要に応じて可能な限り耐震補強工事を実施しています。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
16		<p>昨年、保育業界を取り巻く環境は保育士不足、保育士の質の向上など色々な問題を抱えております。上尾市の私立保育園においても同じです。</p> <p>上尾市保育環境整備計画（案）に係る意見書において2点考えていただきたいです。</p> <p>1点は今後公立保育所が私立保育園の相談窓口になるということですが、そうなるためには公立私立の垣根を超えてお互いが意見交換できる場を設ける必要があると思います。私立保育園ではその園独自の保育を展開しています。各保育園の特徴を理解した上での対応が望まれます。</p> <p>2点目は公立私立の区別なく研修の場を設けて欲しいです。主体的な保育を目指している中でお互いに学び合う機会が大切だと考えます。</p> <p>この2点を考えていただきますよう切にお願いいたします。今後の上尾市の未来を担う子どもたちのために微力ながら自分の考えをお伝えした次第です。</p>	<p>本市の保育の質を向上させるため、公立・私立の区別なく保育士同士が交流できる機会及び研修の場の設置について検討していきます。</p>
17	上尾市保育環境整備計画案について	<p>私は、以前公立保育所に2人の子供を預け仕事を続けることができた者です。親同士協力し合っよりよい保育所になるよう頑張りました。保母さんとの間も良好で安心して預けることができました。現在ある13ヶ所から7ヶ所に減るとか、とても賛成できません。通うにも大変なことになると思われます。遠くまで通うことになるでしょう。預けるには少しでも近くがいいです。上の人たちの考えでいいように運ばれてしまうのは心が痛みます。最善策はないのか、働く人たちの身になって考えていただきたいと願います。今、子どもを預けながら働いている人達はきっと願いを叶えてくださることを祈っているのではないのでしょうか。</p>	<p>保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考慮しており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>なお、今後も保育需要が多いエリアには、私立保育園等を誘致し入所希望者を受け入れていきたいと考えております。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
18	上尾市保育環境整備計画（案）全体について	<p>・私は、今から32年前、上尾市の公立保育所に子どもを預け、働き続けることができました。多くの方に子育ての支援、関わり方、成長発達のことなど教えていただき感謝でいっぱいでした。</p> <p>・母親、父親にとっても共に育っていく子育てには保育所は大きな存在です。子育ての基本を学ぶことができました。</p> <p>・これからは働きながら子育てする人が増えていくと思います。そんな時に、なぜ保育所を減らすのでしょうか。減らさないでください。今の保育所を活かし、改修し、より多くの人が利用できる保育所にし、この人も安心して、子育てし働ける環境を整えることが行政の仕事だと思います。そしてそれが上尾市の発展へとつながることだと思います。</p>	<p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考慮しており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>なお、公立保育所は、これまで計画的に耐震診断を実施し、必要に応じて可能な限り耐震補強工事を実施しています。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
19	15ページ 公立保育所の更新に係る基準	<p>(1)原則、各エリアにおいて目標耐用年数が最も多く残る公立保育所以外の公立保育所は更新せず、同エリア内等に私立保育園又は地域型保育事業を誘致する。とありますが、施設が老朽化した保育所は放置して、新設は民間任せという考え方であり、上尾市の保育を充実していくという立場からかけ離れていると考えます。かつて、「子育てするなら上尾で」という言葉があり、それを理由に上尾市に移住してくる人も多かったと思います。保育所を統廃合して公立保育所を7箇所にした場合、特に人口が増加している大石地域には公立保育所がなくなり、小敷谷保育所、大谷西保育所まで片道5km以上離れた場所へ預けに行くのは、保護者にとって大変ことです。保育所は、住んでいる場所の近くにあるべきです。私立保育園は、経営が悪化すれば、紅花保育園のように閉園する可能性も高く、民間任せの計画に反対します。独立行政法人福祉医療機構の調査では、私立の保育園・認定こども園では人件費等が上昇し、赤字施設の割合が拡大していると報じられています。市の想定通りに私立保育園が新設される保証はどこにもありません。過去には、上尾市において保育審議会が設置されていて、保護者の代表も意見を言える場所がありました。現在はパブリックコメントでしか意見が言えないというのも残念なことです。市民の声を聴く市政をお願いします。</p>	<p>公立保育所は、これまで計画的に耐震診断を実施し、必要に応じて可能な限り耐震補強工事を実施しています。</p> <p>現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、本計画は、残していく7所を選定したものです。（平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。）今後も保育需要が多いエリアには、私立保育園等を誘致し入所希望者を受け入れていきたいと考えており、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進していきたいと考えています。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
20		<p>この数年間で、耐震性不足などの理由で次々と公立保育所が閉園されてきました。かわりに民間の保育園が増えてきています。私は公立保育所の果たす役割（果たすべき役割）は今後ますます大きくなるだろうと思っています。非常時、災害時での対応や発達に困難を抱える子ども・親や家庭環境の複雑化など、子どもたちの成長に責任をもつ公的な役割を放棄しないでほしいと思います。民間保育園を否定するものではありませんが、これ以上の公立保育所削減は絶対にやめていただきたいと思っています。</p>	<p>本計画に掲げる公立保育所の役割を担うには、現時点では7所で足りると考えていますが、毎年、保育需要を算出する中で、状況に応じて計画の見直しを行う予定です。</p> <p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考慮しており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>

No	箇所・ページ	御意見や御提案	市の考え方
21	① 7、8、9～14P ② 1P ③ 13P ④	<p>①新規保育入所申込者数、保育入所者数、支援が必要な児童の入所者数、待機児童数は年々増えている。そして、14ページにおいて、公立保育所の重要な役割として、市民及び地域の市立保育園の保育の相談拠点、私立保育園では受け入れが困難な障害児や医療的ケア児など特別な支援を必要とする児童を受け入れる、また、風水害などの災害時における臨時休園時の代替保育の重要性を強調している。にもかかわらず、公立保育所を現在の13園から半減の7園にすることは、矛盾するし、反対である。</p> <p>②上尾市公共施設等総合管理計画と整合性を図ると述べている。これは、小中学校33校を22校に減らす、統合計画と同じ考えの計画。現在の17園を7園にする計画は、保育の充実を公的に放棄することになり、反対。</p> <p>③財政面で、本来国が負担すべき公立保育所への援助を削減してきた。公立保育所に対する、支援を国に求める、同時に市は、公立保育所予算を増やすべきで、この計画には反対する。</p> <p>④公立の保育士、職員の非正規雇用化、解雇にもなるので反対。</p>	<p>本計画に掲げる公立保育所の役割を担うには、現時点では7所で足りると考えていますが、毎年、保育需要を算出する中で、状況に応じて計画の見直しを行う予定です。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとしたものであり、民間参入がない市内の小中学校とは状況が異なると考えます。</p> <p>なお、本計画に基づき計画的に推進するため、公立保育所保育士を解雇することはありません。頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
22	公立保育所のあり方	<p>公立保育所は、保育の相談拠点であり、虐待など特別な支援が必要な時、災害時などの場合に、地域に必要です。親子が自転車で行ける範囲に配置すべきと考えます。また、民間保育所が緊急に保育ができなくなる例も各地で起きています。公立保育所をこれ以上なくすのではなく、すべて存続させることが、市の公的責任と考えます。上尾市は子育て支援を頑張っている街で、人口が増えて今、待機児童がいっぱいです。待機児童を解消するため保育所を誘致してください。子育て世代を呼び込むために、公立保育所は立て替えてきれいな保育所にしてください。</p>	<p>公立保育所の役割として、市民及び地域の私立保育園の相談拠点、特別な支援が必要な児童への対応、災害時における臨時休園時の代替保育のほか、私立保育園等が閉園するなどにより保育供給より保育需要が大きくなった場合にも対応できるよう、公立保育所が保育入所者数の調整をする役割も掲げているところ。</p> <p>現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものです。(平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところ。)今後も保育需要が多いエリアには、私立保育園等を誘致し入所希望者を受け入れていきたいと考えており、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進していきたいと考えています。</p> <p>なお、頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
23	上尾市保育環境整備計画全体	<p>私は20年以上青少年育成協議会に関わっています、「子どもは日本の宝、地域の子どもは地域で育てよう」と様々な活動に参加しています。今年に入ってから市内の小中学校でPTAの廃止や活動の見直しが多くの学校で進んでいます。多くの理由が保護者の忙しさと聞いています。子育てで頑張っている世代の多くは派遣や契約社員です、経済的にも厳しい中、今行政は直接安心できる保育支援すべきです。子育て世代の人口が増加している街は子育て・福祉が充実した支援がされている町です、上尾市の未来のために保育所の削減をやめてください。若者が住みやすい町にしましょう、こんなことを進めれば、ますます高齢化が進みます。</p> <p>「上尾市保育環境整備計画」とあります、これを見て私は園庭や遊具や老朽化した施設の改善計画と思いましたが、詐欺ですね。「市立保育所を半分廃止します」と市民に分かりやすく示してください。廃止をやめて未来を担う若者と子どものために、上尾市民の幸福のために、上尾市の公立保育を充実して下さい。</p>	<p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであるとされており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところ。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
24	上尾市保育環境整備計画全般	<p>計画(案)では、保育を半分なくす計画ですが、私は「こんには赤ちゃん訪問」に携わって来ました、働く女性は、子育てに仕事、家事など忙しさを増えています。子供を生んで、保育所は？頭をいためています。安心して子育て出来る環境こそ、市が繁栄します。公立保育所を削減する計画案には賛成できません。子どもを育てやすい市こそ人口が増えます。人口が、これから増加させるためにも「子育てしやすい上尾」を旨として、行政として、しっかり環境作りをして下さい。</p>	<p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであるとされており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところ。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
25	P14 追記 パブリックコメントで市民としての声を上げていますが、市民の声、疑問、不安などに市はどう答えていくのか。検討されるのか。計画案にどう反映させるのか。市民の声も反映させて計画を作っているって下さい。	<p>IV 公立保育所の在り方の1. 公立保育所の主な役割に関して、(1)～(4)の項目、内容について、賛成です。</p> <p>この役割を果たすことができるのは、公立保育園だからであって、これらの役割を担うために公立保育園は減らすのではなく、残すべきと考えます。</p> <p>財政事情を理由にエリア毎の拠点保育園を7つのみ残して、私立保育園を誘致していくという提案は矛盾していると思います。こんなに公立を減らしては、折角の良い(1)～(4)の内容は、実現が難しいと不安になります。</p> <p>私立保育園は経営状況によって突然閉園となる(例えば紅花保育園)事例を見ても、安心して子ども達をお預けできるのか疑問です。かつて「子育てするなら上尾で」の言葉を知って上尾に転居してきた人達が多数いました。我が家もそうです。</p> <p>公立保育園で子ども達を育ててもらった信頼感と安心感を今でも感じています。「上尾の子ども達を社会の宝として大切に」それなら、公立保育園の存続こそ重要で、やみくもに私立を入れるという案には疑問を感じます。</p>	<p>本計画に掲げる公立保育所の役割を担うには、現時点では7所で足りると考えていますが、毎年、保育需要を算出する中で、状況に応じて計画の見直しを行う予定です。</p> <p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであるとされており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところ。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
26		<p>上尾市保育環境整備計画(案)は公立・公的施設削減、先にありきの計画ではないですか、市立小中学校は国・総務省の「公共施設等総合管理計画」に沿って、公共施設の総量を減らし、コスト削減を狙う統合計画が大問題になっています。それと軸を一にして出してきたのか今回の計画であると考えています。行政にとってはコスト削減につながるし、「少子化」と言えば市民が納得するとでも思っているのですか。こういう計画をこっそり出してきて、しかも短期間実施するパブコメでアリバイづくり。やっていることがおかしいと思いませんか。きちんと開かれた場で説明会を複数回行い、熟議を重ねて「理解と協力」を得るのが大事なのではないですか。デロイトトーマツとか民間コンサルタント会社に任せて机上で作った計画なのではないですか。</p> <p>1校1園もつぶすなどしているのではありません。あなたの方のやり方が汚い、市民の声を聞く耳を持たない、裏金自民政府追従だからいけないのです。「子育てするなら上尾市」といわれたころのように市民に寄り添う気概を自治体として見せるべきです。</p>	<p>本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところ。</p> <p>なお、民間参入がない市内の小中学校とは状況が異なると考えます。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
27		<p>公立保育所の削減はやめて下さい。</p> <p>又、最寄り駅、若しくは自宅から遠く離れた場所では困ります。親が安心して働ける絶対条件です。私立保育所という案も出ているようですが、私立保育所では保育環境の改善は極めて難しいと考えます。</p> <p>社会で活躍する女性が増える事は社会の発展に欠かせません。それを保障するのが自治体と考えます。国が掲げる「子育て支援」にも逆行しています。公立保育所を減らすのではなく、便利な場所にももっと増やしてほしいと考えます。</p> <p>私達は40数前「子育てするなら上尾市」のキャッチフレーズの元、この地へ越して参りました。当時の充実した保育に感謝の思い一杯です。</p>	<p>市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであるとされており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところ。</p> <p>なお、今後も保育需要が多いエリアには、私立保育園等を誘致し入所希望者を受け入れていきたいと考えております。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
28		<p>3人の子供達を市保育所にお世話になり本当に有がたかったです。教師をしていたのでフルタイム、部活動などがありましたがおまかせすることができました。少子化と言っても働く親は今後も増え続けるでしょう安心して働けるためにも今まで整ってきた保育所を減らすことなく維持、発展させていただきたくお願い申し上げます。</p>	<p>本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところ。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
29		<p>上尾市の保育所等への整備計画が今日まで3/5までとききびっくりしました。今ある公立保育はなくなさないで下さい。今までたいたい児童がいる中、公立保育はへらさないで建替してものこして下さい。</p>	<p>本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところ。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
30		<p>上尾市の人口は微増しています。でも保育入所希望者が増えてくるのが予想されます。公立保育所を減らさず、入所希望者を受け入れてほしい。</p> <p>計画的に耐震検査・工事をしなかつたことが問題です。早急に施設改修を行うべきです。</p>	<p>本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。</p> <p>また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところ。</p> <p>なお、公立保育所は、これまで計画的に耐震診断を実施し、必要に応じて可能な限り耐震補強工事を実施しています。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>
31		<p>子ども三人は第2団地保育所で育ちました。その第2団地保育所をつぶし、さらに、6園の公立保育所を閉園にするなど子どもを育てる環境を破壊してどうするのか、信じられない状況です。</p> <p>上尾の人口は、減るどころか、増えています。私立保育所は、支援の必要な子どもの入園を拒否する傾向が強く問題です。</p> <p>国は異次元の子育て支援をするというなら、財政面で、きちんと、支援すべきです。上尾市は県や国へもっとはっきり主張すべきです。市民いじめの保育行政には反対です。住んでよかった、全ての子育て世代を応援する行政に変わってほしい。</p>	<p>本計画には、公立保育所の役割として、特別な支援が必要な児童に対応することも掲げています。</p> <p>頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。</p>

No	箇所・ページ	御意見や御提案	市の考え方
32	全体	3人の子どもたちがお世話になり安心して働きながら子育てができました。どうか、市立の保育所の数を減らさないで下さい。 子どもたちは社会の宝です。子育てに予算を組み、保育所を維持して下さい。	本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
33		公立の保育所を減らすことには反対です。働いている保護者にとって、朝の一分一秒はとても大事です。なるべく自宅の近くへ通わせたいのに、希望の保育所がなくなってしまいます。大宮は今「住みたい街ランキング」で常に上位にあります。隣の市として若いカップルを寄ぶ為にも子育てに力を入れてほしいと思います。子どもの楽しい笑い声のあふれる上尾にしてください。	現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものです。(平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。)今後も保育需要が多いエリアには、私立保育園等を誘致し入所希望者を受け入れていきたいと考えており、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進していきたいと考えています。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
34		私の子供達が西上尾第2保育所と小敷谷保育所でお世話になりました。どちらもスバラシイ保育者集団のものとのびのびと元気に育てていただきました。子供を通して、親も親として育てていただいたと思っています。その西上尾第2保育所が閉所となり、今、また、平方北小学校がなくなる方向だという話を聞いて、上尾市の子育て計画はどうなっているのか?と疑問です。保育所もなくす、小学校も減らすでは、若い世代は上尾に住めない! 少なくともこの平方地区には住めなくなります。民間保育所は公立とちがい出費があります。公立保育所を残して下さい。	本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。 なお、3～5歳児の食費については各園で定めているため、公立よりも民間の方が高く設定されているケースがありますが、主な負担である保育料は市が定めるため公立・民間ともに同額です。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
35	上尾市保育環境整備計画全般	私、自身、子どもを保育所でお世話になり、働くことが出来ました。保育所は、働く婦人にとって大事なところ。待機児童や私たちが入所する時もすぐには入れませんでした。それに、なぜ保育所も「減らす、公的保育をなくす、国の言うとおりにするのでしょうか?」とても不満を感じます。	本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
36	「時代の要請」について	「時代の要請」を全くまちがえている。公立保育所を半減したらますます少子化が進み、親たちが困る。親たち、子どもたちにしっかり対応するには民間まる投げではなく、税金をあずかっている市が責任をもって保育行政をすることが必要。公立保育所を半減するのは本来の「時代の要請」に反する。	市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
37	P14ページ 公立保育所のあり方 2 公立保育所の配置方針	保育所には、誰でもが入所できて家族が安心して働き続けられることを望みます。 保育所を減らさないで下さい。 「子育てするなら上尾で」との合言葉で地域が活性化してきました。ぜひ子育て、年配者も安心して、住みよい街を上尾市は企画して下さい。 住民の意見を大切に聞いて下さい。	本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
38	14頁、19頁	本計画案は、14頁で「市域を7つのエリア(上尾東エリア、上尾西エリア、原市東エリア、原市西エリア、上平エリア、大谷・平方エリア、大石・平方エリア)に区分し、各エリアに公立保育所を原則1箇所配置します」とし、現保育所数を半減するとしている。これを受け19頁では「公立保育所が7箇所減少することを踏まえた上で、継続して待機児童を解消していくためには、令和3年度までに、私立保育所を12箇所、地域型保育事業を7箇所増やす必要があります」としている。このことは、市立を潰して「行き先に迷う待機児童を大量に発生させ、これを解消するために「民間人に頼む」という無責任な計画案である。 本来、行政は、不足することのない公立保育所を適所に作るべきであって、本計画案のように、行政の役割を投げ捨て、市民に犠牲を強い、その付けを「私立に負わせる」という姿勢は、「住民の福祉の増進を図ることを基本」とする地方自治体としての本来の役割を見失った計画案と言わざるを得ない。 本計画案は、白紙撤回すべきである。	本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
39		現在ある保育所(公立)を削減する計画案には反対です。3人の子供達を公立保育所に預けた経験から、公立保育所の質の高さ、役割の大きさはとても大きいものがあることをよく知っています。 ”地域の子どもたちは地域で育てる”上尾市の子育てはそうあったと思っています。現在ある保育所の維持発展を切にお願いしたいです。	市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
40		上尾市保育環境整備計画案で、新しい配置方針が出されました。保育入所者数や障がい児や医療的ケアなど支援が必要となる入所者数は増加傾向にあるという中で、公立保育所を6か所も減らし、7か所のみすることに反対です。財政負担を少なくするために公立保育所を減らし、私立保育園や地域型保育事業を誘致するとありますが、公立保育所の役割は大きく、代替できるものではありません。 公立保育所は子ども一人一人を大切に大事に育て、障がいのある子も受け入れ、上尾市は素晴らしい保育をしていて、保護者の皆さんは安心して預けています。障がいを持った子が公立保育園でしっかり育ち、小学校へ引き継ぎ教育できるのは、公立保育園だからこそです。財政面を重視するあまり、本来の子育ての大事な面を切り捨てて行くことに憤りを感じます。 今ある保育所をしっかりと建て替えて、安心して子育てのできる上尾市にしてほしいです。市民の声をよく聞いて、対応して下さい。『子育てするなら上尾で』という合言葉が昔はありました。教育・福祉の面での予算を十分とり、そういう街にしてください。	本計画に掲げる公立保育所の役割を担うには、現時点では7所で足りると考えていますが、毎年、保育需要を算出する中で、状況に応じて計画の見直しを行う予定です。 市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
41	14P公立保育所の役割 ①市民および地域の私立保育園の保育の相談拠点 ②特別な支援が必要な児童への対応 公立保育所の配置方針 計画の策定趣旨 計画の位置付け及び期間	保育が必要な子どもたちをその年令毎に発達を保障し、健やかに育つ手助けをするのが地方自治体に課せられた責任のほうです。保護者や私立保育園にその役割をおしつけて自分達は相談者になりますというのは「本末転倒」です。 障害児、特別な医療的ケア児は手厚い職員配置、特別な見識等が大切です。研修や情報交換を通して私立保育所に入所を求めるのは財政的基盤の弱い私立保育所にとって「酷な話」ではないですか。 6園を廃止する方針ですが、自宅に近くにあることが朝の忙しい時間は5分でも大切な時間なのに送迎に今まで以上の時間を要し、自転車で行けたところが車でなくては無理なケースが出てきます。あまりにも市のご都合で決めています。 長寿命化で残せる努力をして下さい。 公共施設管理計画作業部会第9回平成30年5月23日の部会で保育課は「2040年に15園を7園にしていく」と明言しています。この保育環境整備計画が公共施設を36%削減せよという国の方針に基づいて進められていることに大きな不安を抱えています。国のいいなりではなく地方自治の本旨に基づいて策定を練り直して下さい。	本計画では、公立保育所の役割のひとつとして、特別な支援が必要な児童への対応を掲げています。 保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。 なお、今後も保育需要が多いエリアには、私立保育園等を誘致し入所希望者を受け入れていきたいと考えております。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
42		保育所をなくさないで下さい。	本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。

No	箇所・ページ	御意見や御提案	市の考え方
43		公立保育園をなくなさないで下さい 保母さん達はどうかのさいですか	本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されています。 なお、本計画に基づき計画的に推進するため、公立保育所保育士を解雇することはありません。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
44		公立保育所なくさないで下さい。 民間委託は責任関係が不安です 保育内容にも不安です	市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているとされています。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
45	P. 2. 3 4. 5 6. 7 8. 9 10. 13 14. 18 19.	上尾市の人口は増えていて減少は少ない。 ・新規の保育入所申し込みは増えている。 ・転入数も増加、待機児童数も増加。 ・つまりは、保育所の需要は、今後もある。 市民の需要のある保育所を13ヶ所から、7ヶ所に減らすべきではない。保育所の13カ所を存続すべきである。 市民の需要を満たすことが、福祉である。 需要のある保育所を減らす上尾市の計画からは、福祉が欠如している。 若い働きの子育て世代が安心して住めるように保育所の存続を求める。民間事業では、カバーできない部分がある。	本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているとされています。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
46	全体的に	大きく言えば、市の歴史は保育行政が他市の行政から比べてもかなり先進的なもので(例えば0歳児保育や障害児保育、時間外保育など)、「子育てするなら上尾!」と言われたほどです。その背景には保育への前向きな施策と働く親たちへ暖かな配慮があったと思います。今回の案は時代状況もありやむを得ない面もあると思いますが、中長期的に見ると「市財政の節約化と公的役割の後退」だろうと思います。基本的な市の施策の在り方を展望して何が必要なかを掘り下げていただきたいと思います。子育てをする町や地域が便利で安心できる場であるよう、民間頼りへの傾斜は短絡過ぎると思います。保護者や保育者の意見をもっともっと生かせるようなことをやって欲しいです。例えば千葉の流山市のようなやり方も参考になるのではと考えます。何卒よろしくお願いします。	市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているとされています。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
47	14ページ「公立保育所のあり方」	将来的に子どもの数が減少するという事は、日本も欧米先進国並みのゆとりある保育環境を実現できるチャンスと捉えるべきと考えます。本計画案が、国際的にも極めて緩い現行の保育士配置規程を前提にしているとするならば、その点こそ見直されるべきです。「計画の策定趣旨」には「社会の宝である子どもにとって安心・安全な保育環境を目指します」とあります。そうであるならば、公立保育所を保育需要増減に伴う供給調整役にするのではなく、理想的なゆとりある保育を実現する先導役として位置づけてはどうでしょうか。そのための市民的な合意形成こそ市に期待します。	現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、公立・民間ともに国が定める「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」等に基づき保育士等を配置するとともに、国が定める「保育所保育指針」に沿って保育を実施しており、安全な保育の提供に努めています。 市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
48	15ページ 公立保育所の更新に係る基準	子どもは社会の宝、子どもを守ることは上尾の未来につながる!一人親の私は、「子育てするなら上尾で」の合言葉に引かれて、大宮から生後4か月の我が子と共に姉家族の住む上尾市に転入しました。(S51年10月)上尾の保育園では0才児保育や時間外保育もしていたので、他市に通動していた私は安心して働き続けることができました。 今回の計画では息子がお世話になった大石保育所が閉園になるようでとても残念に思います。閉園は建物の老朽化のためとの事ですが、民間の保育園が近くにあるので保育需要は満たせるとの見通しがあり、今後は、公立園の設置をしない方針とも聞き、強い懸念を持ちました。 上尾市には保育の質の向上と住民要求に応える姿勢を含めた保育行政への責任ある対応を強く要望します。	市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているとされています。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
49	本市の保育需要は、短期的には増加する一方で、長期的には減少していくものと見込んでいます。	統廃合に反対です。保育人口の減少を指くわえ、見ている。市の姿勢がくつきりです。「(例えば)子育てで、教育の町にする」というビジョンがあつてから、統合配置を検討するのが、自治体の役割と思う。なぜ箱物を先に手がけるのか?順序が違う。大人の都合が見える。他市に見せたら恥ずかしい。市長選を来年12月に控え、大きな計画策定ですが、予算規模は、少なく見積もっていかほどですか?	本計画は、将来的に必要な保育施設の数を把握するものであり、子育てに関する政策は別の計画に基づき実施しているところです。 なお、市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているとされています。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
50	P12及び15、16	公立保育所を現在の13か所から、7か所にするという事に対して反対します。民間の保育所を増やし、公立保育所との有機的な連携は重要かと思ひます。P12のグラフからは私立の運営費が国からの交付金を有効に使い、公立は市の負担が大きめで、私立保育所の割合を増やし、市の負担を軽減し、市民の税負担を少なくして、市民にとってプラスになるように、見えますが、そうでしょうか?私は、「子育てをするなら、上尾で」と思って、他市から上尾に転居し、3人の子どもを育てました。それは、経済的な理由というより、保育内容です。子どもにとって何より大事なことは「多くの友達と豊かな自然のなかでたっぷり遊ぶことです。しかも自由に。」それは、公立保育所の方が保証され易いのです。なぜなら、保育士の身分が公務員できちんと保証されているからです。再び、「子育てをするなら、上尾で」という上尾市にするよう市の行政は、保育所を育ててほしい。そうすれば、若い人が上尾市に住みたいとなりませんか?	現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、公立・民間ともに国が定める「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」等に基づき保育士等を配置するとともに、国が定める「保育所保育指針」に沿って保育を実施しており、安全な保育の提供に努めています。なお、市内の私立保育園には開園後40年以上経過している園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。 市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
51	本市では、国が定める「保育所保育指針」に基づき、公立・民間の区別なく、安心・安全な保育を実施してきました。また、共働きの子育て世帯の増加など社会構造の変化に伴う保育需要の増加に対応するため積極的に民間の保育施設の整備を進めると、令和5年4月には、医療的ケア児を受け入れる中心的な施設となる子ども・子育て支援複合施設「AGECOCO」に併設する大谷西保育所を整備しました。	①保育所保育指針に基づき公立・民間の区別なく安心安全な保育を実施してきたとあります。これは、本当にそう思います。上尾市は民間保育園にも手厚く補助金なども支給しており、民間保育園は大変充実しています。令和5年4月に開設されたアゲココも医療的ケア児の受け入れをされたり、保育園に園児は保育課を通して巡回相談を実施し発達支援センターへの相談に繋がるケースも多々あります。その結果、子どもとの関わり方や保護者向けへの助言など勉強になることが多々あります。 ②公立・民間の垣根をなくし今後も研修・勉強会・意見交換会など参加させていただけますようお願い申し上げます。 ③保育施設が大変充実している上尾市と感じています。子育てするなら上尾!というキャッチフレーズがある通りです。しかしながら、昨今保育士不足が大変な問題となっています。上尾市に保育士が戻ってきますよう今後もご配慮くださいますようお願い申し上げます。	本市の保育の質を向上させるため、公立・私立の区別なく保育士同士が交流できる機会の設置について検討していきます。 また、保育士の人材確保施策については、宿舍借上げの支援や処遇改善に引き続き取り組むとともに、令和6年度は新たに市独自の保育士人材確保施策を実施する予定です。
52		上尾市の保育環境整備計画(案)を読ませていただきました。 1)この案は老朽化した保育施設の立て替えは市が100%負担なので行ないません。運営費もしかりなので私立保育所で需要に対応しますの(案)と考えられますので許しがたく反対です。 2)公立保育所を上尾市を7つのエリアとし拠点保育所を置き、必要かつ最低限の数にするの案では安心、安全、国・自治体の公的責任において全ての子ども達保育が保障されるとは考えられません。基本からの計画の見直しを求めます。 3)国に対し自治体として「子ども未来戦略方針」の閣議決定をうけての財源を公立、私立の差なく負担する意見書を出すなどしてください。 4)公立保育所は難しい子育てにあって唯一保護者と子ども達に利害なく最善を探り出すところです。減らすことなく充実させて下さい 5)また拠点として私立を支援する役割は別に部署を充実させるべきと考えます。	市としての保育の公的責任は、待機児童を解消するなど保育需要を満たしつつ、公立・民間の区別なく安全な保育を提供していくことであると考えており、本計画は、待機児童を解消するために、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進することを目的に策定するものです。 また、現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているとされています。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。

No	箇所・ページ	御意見や御提案	市の考え方
53		働いてほしいのかほしくないのか…というような国の言いなりでは困ります。上尾市の実情と今後を考えていただきたいと思います。地方自治法改正案が閣議決定したばかりですが、地方自治体と国は対等に！お忘れなく…！	現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、本計画は、残していく7所を選定したものです。（平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。）今後も保育需要が多いエリアには、私立保育園等を誘致し入所希望者を受け入れていきたいと考えており、公立・民間を含めた市全体の保育の供給体制を計画的に推進していきたいと考えています。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。
1頁	計画策定趣旨	人ごとのように老朽化が進行していると記述していますが、なぜ整備計画を作成し改修、建替えを行なつてこなかったのか、その理由、考えを示したうえで提起すべきです。	公立保育所は、これまで計画的に耐震診断を実施し、必要に応じて可能な限り耐震補強工事を実施しています。その上で将来的に建物自体がこれ以上使用できない状態になることが見込まれるため、本計画を策定するものです。
1頁	計画の位置づけと期間	本市の最上位計画である上尾市総合計画をはじめ云々と整合性を図るとしていますが、上尾市の最上位計画以前に日本国憲法、子どもの権利条約、児童福祉法及び、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等と整合性を図る必要があると考えます。	本計画は、保育需要を満たすために、必要な保育施設数を把握することを目的としており、直接的に関係する本市の計画を記載しています。
12頁	4. 公立保育所の現状 (2) 公立保育所の整備費	第189回国会の参議院総務委員会（2015年3月24日）での総務大臣答弁 「公立保育所の施設整備費につきましては、この一般財源化に係る地方債や社会福祉施設整備事業債の対象としております。具体的には、従来の国庫補助金の補助率が2分の1であったことに鑑み、事業費のうち50%を一般財源化に係る地方債の対象とし、その元利償還金について、事業費補正により70%、単位費用により30%、あわせて100%を地方交付税で措置すると。それとともに、残りの50%のうち80%を社会福祉施設整備事業債の対象としております」。 答弁にあるとおり、公立も私立も市の負担は事業費の1/4であり記述を改める必要があります。	(2) (3) 共通の注釈として記載していましたが、より分かりやすくP12に追記します。
12頁	4. 公立保育所の現状 (3) 公立保育所の運営費	第189回国会の参議院総務委員会（2015年3月24日）での総務大臣答弁 「公立保育所の運営費につきましては、国庫負担金の一般財源化に伴い、地方交付税の算定に当たって、従来の国庫負担金分も含めた地方負担の全額について基準財政需要額に適切に措置されるよう、各市町村の実際の公立保育所の入所児童数に応じた補正を行っております。ですから公立保育所の施設整備費及び運営費につきましては、国庫補助金の一般財源化による影響が生じないように、適切な地方財政措置を講じている」。つまり公立保育所が廃止され、同じ定員の私立保育所に置き換わったと仮定すれば、基準財政需要額から公立保育所運営費の市町村負担4/4相当額が減額され、新たに私立保育所運営費の市町村負担1/4相当額が加算され、それとは別に国及び都道府県負担3/4相当額が補助金・交付金として市町村に交付されることになる差異が生じないように地方財政措置しているというのが国の説明で、上尾市の負担が増え財政を圧迫しているかのような記述は問題であり訂正すべきです。	12ページに注釈として記載しています。
13頁	5. 本市の保育環境における課題 (1) 待機児童解消の達成・継続	私立保育園の整備を積極的に推進と記述されていますが、2022年度に久保地域の某保育園が突如年度末に閉園の意向を保護者に通知し、保護者に大きな不安と心配を与え、保育課もその対応に苦慮されたことがありました。最近のことですから思い起こしてください。 本項の4行目以降を「社会動態（転入、転出）は増加傾向、生産年齢人口も2021（令和3）年から微増であり、他の年少、未就学児、出生数は減少しているが、全国平均よりは減少幅が少ない事に加え、今後も上尾市総合計画本計画……中期的には保育需要は引き続き増加する見込みです。とする。保育需要について策定の趣旨で短期的に増加と言っていますが、当項の記述の方が正しいと思いますが統一してください。	計画の中で順に言及してきており、ご指摘の箇所は、これらを総称したもののため素案のとおりとしますが、「中期的」の定義がわかりにくい「短期的」と「長期的」の文言に統一します。
54	5. 本市の保育環境における課題 (2) 多様化する保育需要	「子ども誰でも通園制度（仮称）」を実施できるように検討するとしていますが、この制度は、理由を問わずに時間単位で預けることが可能、言い換えれば保護者の理由を最優先に預けることができる制度で、メリットもあればデメリットもあります。一時利用の子どもは、保育所などの流れが分からず、行事への対応など慣れない環境でストレスを感じながら過ごさざるを得ません。在園児も日替りで違う子がいる戸惑いで落ち着かないことが想定されます。 受入れる施設側も一時利用の子に寄り添うことが必要となり、在園児がおろそかになり事故につながる可能性もあります。これらのことから通常よりも職員が必要となります。しかし、思うように職員を配置できない現実があり、職員配置をどのようにするのか、在園児、一時利用の子どもの過ごし方などを可能な限り検討した上で提案すべきです。	「子ども誰でも通園制度（仮称）」は、令和8年度に国が本格実施する制度です。空いた保育室での実施などが想定されており、基本的には本来の保育に影響がないものと考えています。
14頁	IV 公立保育所のあり方 1. 公立保育所の主な役割	相談の拠点、入所者数の供給調整も大切な役割ですが、下記の根本的な役割を明確にしたうえで個別の役割を示すべきです。 記 第1は、地域の保育水準を規定する性格をもち、基準に用いられるのが公立保育所です。 第2に公立保育所は「公の施設」（地方自治法第244条）です。公立保育所の新設、廃止等は市町村長の一存で決められず、議会での特別な議決を要します。現在利用している子どもと父母らだけでなく、現在と未来の住民全体の財産です。 第3に市町村という行政機関の一組織であり、公立保育所の保育士等は国民全体の奉仕者で日本国憲法を遵守する義務がある一般行政職員です。	現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、公立・民間ともに国が定める「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」等に基づき保育士等を配置するとともに、国が定める「保育所保育指針」に沿って保育を実施しており、安全な保育の提供に努めています。 なお、市内の私立保育園には開園後40年以上経過している園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。 本計画は、保育需要を満たすために、必要な保育施設数を把握するものであるため、直接的に関係する本市の計画を記載しており、直接的に関係しない手続きや身分については記載していません。
14頁	2. 公立保育所の配置方針	公立保育所の運営費、整備費が私立保育園とその費用負担に差が無いことをⅢの4公立保育所の現状の項で記述し、またV.1公立保育所の主な役割で、地域の保育水準を規定する性格をもち、基準に用いられるのが公立保育所です。また、「公の施設」（地方自治法第244条）で、現在と未来の住民全体の財産です。さらに私立保育園傾りでは某保育園のように突然の開園もあります。必要最低限の数の根拠が示されていないうえにエリア分けした7箇所に1保育所で中期的に増える需要に応え、「子ども誰でも通園制度（仮称）」など多様化する需要や供給の調整やにえられなく考えます。配置方針の再考を求めます。	現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、公立・民間ともに国が定める「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」等に基づき保育士等を配置するとともに、国が定める「保育所保育指針」に沿って保育を実施しており、安全な保育の提供に努めています。 なお、市内の私立保育園には開園後40年以上経過している園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。 公立保育所の役割として、市民及び地域の私立保育園の相談拠点、特別な支援が必要な児童への対応、災害時における臨時休園時の代替保育のほか、私立保育園等が開園するなどにより保育供給よりも保育需要が大きくなった場合にも対応できるよう、公立保育所が保育入所者数の調整をする役割も掲げているところです。 本計画に掲げる公立保育所の役割を担うには、現時点では7所で足りると考えていますが、毎年、保育需要を算出する中で、状況に応じて計画の見直しを行う予定です。
15頁	3. 公立保育所の更新に係る基準	前記2. 公立保育所の配置方針の意見と同じですが、(1)、(3)の再考を求めます。 公立保育所と私立保育所の運営費、整備費について第189回国会の参議院総務委員会（2015年3月24日）での総務大臣答弁と実態が違うのであればその事実を示してください。	現在、本市には公立保育所が14所、私立保育園等が53園あり、その中には開園後40年以上経過している私立保育園もあるなど、十分な保育実績があると認識しています。その上で、12ページにあるとおり市の財政負担等を考慮すると、公立保育所は、その役割を明確にした上で必要な数を残し、その他の保育需要は私立保育園等を活用するとして、残していく7所を選定したものであり、平成27年度に策定した上尾市個別施設管理基本計画で将来的に7施設程度とする方向性は示されているところです。更新しない公立保育所については、その時の待機児童を生じさせないための考えうる手法の一つとして記載したものです。 なお、公立保育所の整備費についての交付税措置については、P12のとおり修正します。 頂いたご意見は今後の保育行政の参考にさせていただきます。